

# 文化財はこれだ!!～

問い合わせ／生涯学習課文化・文化財担当  
(内線3351)

## 文化財とは？



中川主事

長い歴史の中で生まれ、はぐくまれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。

文化財保護法に基づき、国宝、重要文化財、史跡、名勝、天然記念物等に指定、選定、登録され、現状変更や輸出等が制限される一方、保存修理や公有化により保護されています。

今日、世の中の仕組みや情勢が変わっていく中でも、大切に残していくもの、伝えていくべきものがあります。

市内にもさまざまな文化財がありますので、先人たちが守り伝えてきたものにぜひ触れて学んでみてください。



はにわひなちゃん

## 〈市指定文化財〉

### ◇ 小谷のささら獅子舞



竹を細く割って作った「ささら」をすり合わせて踊る小谷のささら獅子舞は、350年程前から伝えられてきたとされています。他の獅子舞と異なり、5頭の獅子で構成されることが大きな特徴です。毎年10月に日枝神社に奉納されます。

### ◇ 広田のささら(龍頭舞)



頭に龍頭をかぶって舞う獅子舞です。毎年10月に鷲栖神社で奉納されています。子供たちによる「花棒」が奉納されるのが特徴です。寛永16年(1639年)に始まったと伝えられています。

### ◇ 石田堤(袋)



石田三成が豊臣秀吉の小田原北条攻めの際、北条方の忍城(成田氏)を水攻めするために築いたもので、天正18年(1590年)6月にわずか1週間(一説には5日間)で完成させたといわれています。熊谷市久下から行田市白川戸にかけて総延長14kmありますが、袋地域は保存状態が良く残っています。

これであなたも文化財博士！



## 文化財マップ 鴻巣市史(全11巻) 販売中



私のお気に入り  
は勝願寺の伊奈忠次墓です



三木主査

市内の文化財をまとめた「文化財マップ」(1部100円)と、より深く歴史を知りたい方向けに「鴻巣市史」(1部3,000円～3,500円)を販売しています。文化財めぐりにご活用ください。

販売場所／生涯学習課(本庁舎3階)、各公民館・生涯学習センター  
※普段は非公開となっている文化財もあります。

見学の際はマナーを守りましょう



必見!!

# 鴻巣の文化財

～見ておくべき

市内にある96の指定文化財の中から「特色ある文化財」を紹介します。

## 〈国指定文化財〉

### ◇ 埼玉県生出塚埴輪窯跡出土品(東・天神)



生出塚遺跡は、東国最大級の埴輪製作跡で、円筒埴輪及び各種の形象埴輪が多量に見つかっています。なかでも武人埴輪1体と貴人埴輪3体は、高さ130cm前後を有する埴輪で造形的にも優れ、当時の生出塚埴輪工人の技術の高さを物語っています。現在はクリアこうのす(1階)で常設展示しています。

### ◇ 鴻巣の赤物製作技術(人形)



鴻巣の赤物製作技術は、桐の大鋸屑に正麩糊を加えて練った桐塑製の生地を型に入れて成型し、赤く彩色した玩具を製作する技術です。赤色は、かつて子どもの病として恐れられた疱瘡(天然痘)除けに起源を持つ魔除けの色であり、赤物にも子どもを守る効果が期待されていました。現在、主要な赤物はだるまや獅子頭ですが、かつては熊金など金太郎を題材としたものなど数百種類が作られ、中山道を通じて各地に流通していました。

## 〈県指定文化財〉

### ◇ 一里塚(小松)



江戸時代、主な街道には距離の目安として一里塚が築かれました。一里塚は、江戸日本橋から始めて一里(約4km)ごとに、およそ10m四方の塚を築き、その上に榎や松などの樹木を植えたものです。

市内の一里塚は、元々東西一対ありましたが、明治時代になって鉄道敷設の際に東の塚が取り壊され、現存する1基のみになりました。

### ◇ 原馬室の獅子舞



天正2年(1574年)に2人の田楽師によって伝えられたとされます。

「ささら」と呼ばれる獅子舞で悪疫退散、五穀豊穡を願って7月は祈祷ささら、8月は祭典ささらとして舞います。

祭典ささらでは木刀、六尺棒、太刀を使用した35の演目からなる棒術が行われます。